



▲仲間の思いが込められたバトンを受け取り、全力で走り抜きました

仲間を信じて勝利をつかめ!

## 小学校 運動会開催

10月30日、雲一つない青空の下、市内3カ所の小学校で運動会が行われました。駒込小学校では、保護者に向かって手を振るあどけない1年生の姿や仲間と喜び合う6年生の姿など、グラウンドにたくさんの笑顔があふれていました。

感染症対策に留意し大きな声での応援はできませんでしたが、みんなが心の中で「がんばれ!」と声援を送り、最後まで全力で競技に取り組みました。



▲事前予約制で定員の上限を設定し、間隔を空けながら開催しました

選ばれる都市づくりに向けて

## 市長と語ろう まちづくり

11月1日から21日にかけて市長と語ろうまちづくりを7回開催しました。

今年度は「数字から見る古河市」をテーマにJR宇都宮線沿線都市の商工業や駅乗車人員などをデータで比較し、古河市の強みを生かした政策について説明。

参加者からの「若い人を呼び込む施策が必要」との意見に、市長は「周辺都市の中で古河市が存在感を発揮することは重要。子育て支援や企業誘致を推進したい」と丁寧に答えました。

## 観光資源の認知向上を目指して 駅長対抗! いばらきの魅力総選挙

10月16日・17日に茨城県の観光の魅力を、県内を走る鉄道5社の駅長たちがSNS上でPRをする「駅長対抗!いばらきの魅力総選挙」の活動が古河駅構内で行われました。

古河駅の宮下駅長は古河名物の甘露煮をPR。応援に駆け付けた古河桃むすめとともに、駅の利用者に向けて投票の呼びかけを行いました。



▲甘露煮の魅力を熱く語る古河駅長

## 爽やかな秋晴れの下で 愛L♡VE 古河フェスタ2021



▲取った鮎はその場で焼いておいしくいただきました

11月7日、道の駅まくらがの里こがで愛L♡VE古河フェスタが開催されました。ステージでのライブや手作りキャンドルなどのイベントのほか、飲食店ブースには市内のお店が大集合。

鮎のつかみ取り大会や消防車の放水体験にはたくさん子どもたちが参加し、会場の至る所から笑い声が聞こえてきました。

## 夏の感動をもう一度! 東京2020オリンピック展示会

10月16日・17日、11月27日・28日の4日間、東京2020オリンピック展示会を中央公民館で開催しました。オリンピックを盛り上げようと小中学生が描いたポスターやアメリカ空手チームの事前キャンプの映像のほか、市内を走行した聖火リレーの写真などを展示。来場者はオリンピックの感動を振り返っていました。



▲展示された作品を見学する親子

## 丹精込めて育てた1,800鉢の菊花 第16回 古河菊まつり



▲色鮮やかな菊花が来場者を迎えました

10月30日～11月14日、サンワ設計ネーブルパークふれあい広場で古河菊まつりを開催しました。会場には盆養や懸崖のほか、たくさんの菊でかたどられた「筑波山」や会場のシンボルとなっている「五重塔」など、さまざまな菊花を展示。

期間中は菊花会による菊の即売会も行われ、多くの人でにぎわいました。